

「八女市文化的景観計画」景観形成基準チェックシート

全域に関する基準

受付番号()

届出者	
連絡者 (代理届出を行う場合)	
景域の別	山あい 八女丘陵 八女扇状地

建築物・工作物

該当する基準の にチェック(レ)をしてください。

項 目	基 準	景域	
a 配置	1 周辺への 配慮	周辺の自然環境や景観特性、地形に十分配慮した配置とする。	山あい
		丘陵や背景の山々の稜線に配慮し、緩やかに起伏する地形に馴染む配置とする。	八女丘陵
		集落で古くから親しまれてきた社寺や社寺林等に配慮した配置とする。	八女扇状地
		歴史的まちなみや建造物をいかしたまちづくりが進められている市街地においては、地区の特性に沿ったまちなみに配慮した配置とする。	
b 形態・ 意匠・ 色彩	1 周辺との 調和	周囲の自然景観や周辺集落の伝統的な形態・意匠と調和させる。	山あい
		周囲の里山や周辺集落の伝統的な形態・意匠と調和させる。	八女丘陵
		周辺の景観と調和するよう、形態・意匠を工夫する。	八女扇状地
		歴史的まちなみや建造物をいかしたまちづくりが進められている市街地においては、地区の特性に沿ったまちなみに配慮した形態・意匠とする。	
	2 壁面の分節	建築物は、大規模で長大な壁面となることは避け、可能な限り分節化する。	全域
	3 設備類	道路や公園等の公共空間に接している面では、設備類を露出させない。	全域
c 色彩	周囲の自然景観と調和する色彩とし、茶系の色彩ならびに無彩色を推奨する。環境色彩基準に従う。	全域	
d 外構 緑化 等	敷地の 緑化修景	自然の植生に配慮した緑化に努めるとともに、敷地境界部では、できるだけ多くの樹木による植栽を施す。	全域
	大規模工作 物の修景	鉄塔等の大規模工作物の基壇部周囲あるいは敷地境界部については緑化による修景を施す。	全域

開発行為等

項 目	基 準	景域
e 周辺環境	自然環境、植性、貴重な動植物の生態系に配慮する。	全域
f 造成、切土・盛土	既存の地形を活かした造成に努め、切土・盛土は最小限に抑える。	全域
g 既存樹木・樹林 等の保全	景観上良好なものは可能な限り維持保全する。	全域

外観照明・屋外照明

項 目	基 準	景域
h 照度の抑制	照明は必要最小限の明るさとする。	全域
i 点滅照明	点滅照明は、設置しない。	全域
i 照明器具	派手な照明器具は設置しない。	全域

「八女市文化的景観計画」形成基準チェックシート
 全域に関する基準

建築物・工作物

項 目		配慮・措置の内容	* 審査欄
a 配置	周辺への配慮		
b 形態・意匠	周辺との調和		
	壁面の分節		
	設備類		
c 色彩			
d 外構・緑化等	敷地の緑化・修景		
	大規模工作物の修景		

開発行為・土地の形質の変更等

項 目		配慮・措置の内容	* 審査欄
e 周辺環境			
f 造成、切土・盛土			
g 既存樹木・樹林等の保全			

外観照明・屋外照明

項 目		配慮・措置の内容	* 審査欄
h 照度の抑制			
i 点灯照明			
j 照明器具			

- (備考) 1. 配慮・措置の内容はできるだけ具体的に記述してください。
 2. * 審査欄は記入しないでください。